2017年6月13日

公認心理師制度推進室 御中

一般社団法人日本心理臨床学会

「公認心理師」大学院カリキュラムの科目名に関する要望

一般社団法人日本心理臨床学会は、「公認心理師」大学院カリキュラムの科目名に関して、以下のように要望致します。

大学院カリキュラムでの他の科目名とのバランスや科目名としての簡潔さを考慮し、以下の科目名が、公認心理師カリキュラム「大学院における必要な科目」の「心理実践科目」として読み替えられるようにお願い致します。

検討会での心理実践科目	読み替え希望科目名（例）
① 保健医療分野に関する理論と支援の展開	① 保健医療分野心理支援特論
② 福祉分野に関する理論と支援の展開	② 福祉分野心理支援特論
③ 教育分野に関する理論と支援の展開	③ 教育分野心理支援特論
④ 司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	④ 司法・犯罪分野心理支援特論
⑤ 産業・労働分野に関する理論と支援の展開	⑤ 産業・労働分野心理支援特論
⑥ 心理的アセスメントに関する理論と実践	⑥ 心理アセスメント実践技法演習 （各校の裁量で、「心理アセスメント実践技法演習Ⅰ」として知能・発達検査等を、「心理アセスメント実践技法演習Ⅱ」として投映法、人格検査等を割り当てることができる）
⑦ 心理支援に関する理論と実践	⑦ 心理支援実践技法論 （各校の裁量で「心理支援実践技法論Ⅰ」を力動的心理療法、「心理支援実践技法論Ⅱ」を認知行動的心理療法、「心理支援実践技法論Ⅲ」をⅠ、Ⅱに含まれない心理支援実践技法を割り当てることもできる）
⑧ 家族関係・集団・地域社会における心理療法等に関する理論と実践	⑧ 集団心理支援実践技法論 （各校の裁量で「集団心理支援実践技法論Ⅰ」として家族療法を、「集団心理支援実践技法論Ⅱ」として集団療法を、「集団心理支援実践技法論Ⅲ」としてコミュニティ援助論などに割り当てることもできる）
⑨ 心の健康教育に関する理論と実践	⑨ 心理健康教育実践技法論

※ Ⅰ、Ⅱ、Ⅲなどに割り振った場合は、全体で到達目標を満たす必要がある。

以上